

事前ヒアリングの報告について

1 事前ヒアリング調査の目的

子育て支援ニーズ調査、子どもの生活実態調査、ヒアリング調査などの市民の意識に関する本調査の精度をより高めるために、事前ヒアリング調査を実施する。

事前ヒアリング調査では、数名の保護者（サービスの利用者）や支援者（地域において子育て支援を行う者）の意見を聞き、本調査時の調査票の作成に役立てる。

2 対象

①保護者

「子育て支援ニーズ調査」について、主に子育て関連の施設や事業を利用している方を対象にヒアリングをする。

対象	分類・人数	実施日	場所	子どもの年齢
子育てひろば 利用者	乳幼児の保護者・4人	7月12日（水） 午前	子育てひろば 「のどか広場」 (住吉会館)	0歳～3歳児
西東京市立小中学校 PTA・保護者の会	小中学生の保護者・3人	7月12日（水） 午後	田無庁舎	小学生～中学生

②支援者

「子ども生活実態調査」について、市民、市民活動等の立場から子育て支援や地域課題に取り組む方を対象にヒアリングをする。

対象	分類・人数	日時	場所	子どもの年齢
母子・父子自立支援	子育て支援課手当助成係・1人	7月11日（火） 午後	田無第二庁舎	就学前～小学生 (ひとり親家庭で育つお子さん)

3 ヒアリング結果（主な意見等）

①子育てひろば利用者

- 子育て支援サービスの情報は市の施設にあるポスターや、市職員や保育士等からの案内、市のホームページ、ママ友からの情報で知ることが多い。

→調査票（就学前問18）の選択肢にあるため、特に反映なし。

- 西東京市子育て支援アプリ「いこいこ」はヒアリング対象者全員がダウンロードしているが、使用していなかった。「いこいこ」に対する改善希望は特にないが、ホームページを見やすくしてほしい。

→「いこいこ」の機能改善の候補等（問18④）は挙がらなかつたため、特に反映なし。

②西東京市PTA・保護者の会

- 放課後に過ごす場所として、校庭開放を利用する子どもも多い。放課後子供教室と併用して利用していることが多い。
- ファミリー・サポートは施設ではなく、支援者が自宅に行くか、支援者宅に行くかであるので「ファミリー・サポートを利用する」の方が良いと思う。

→問 13 選択肢に「放課後子供教室、校庭開放」「ファミリー・サポートを利用する」を追加修正

- 地域の子育て支援サービスの情報は、インターネットや市報、口コミ等で収集している。インスタグラム等で情報発信されると目に触れる機会は増えるかもしれないが、意識的に収集しようとしない人には情報が届きづらい。

→情報収集手段は調査票（小学生 問 28①）の選択肢にあるため、特に反映なし。

- 各児童館の機能（特色、施設の対象者、駐車場の有無等）を知る機会が必要だと思う。問 30②-1 にある「遊び」は児童館の催し物を指すならイベントの方がわかりやすい。

→問 30②-1 の選択肢の「遊び」を「イベント」へ修正

- 問 35 「自主的な活動」が何を指すのかがわかりにくい。

→「あなたは、サッカー、ダンスのクラブチーム等、子どもに関する自主的な活動（習い事など）に参加していますか。（○は1つ）」へ修正

③母子・父子自立支援担当職員

- 各種支援制度を実際に利用したことがある方に良かった点や改善点を聞けると良い。

→保護者票 問 35 「前問で「利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。各支援制度の使いやすさや要望したいことを教えてください。」を追加

- 食費や食事の内容には差が出やすいように思う。朝ごはんの有無だけでなく、その内容についても聞くと良いと思う。

→小学生・中学生票 問 17 「前の質問で朝ごはんを「毎日」「1週間に4～6回」「1週間に1～3回」食べていると答えた人にお聞きします。朝ごはんによく食べているものを教えてください。」を追加

- 学校のクラブ活動や部活動について、金銭的な理由や時間的な制約（保護者負担が多い）で参加させない保護者も多い状況が見られる。

→保護者票 問 26 「過去1年間において、あなたの家庭では、お子さんに次のような体験をさせましたか。」を追加し、体験させていない場合はその理由についても問う設問を追加